

第26回 日本サウジアラビア合同シンポジウム開催について

11月7～8日の両日、サウジアラビア KFUPM (King Fahd University of Petroleum & Minerals) において、Saudi Aramco 社、KFUPM、(公社)石油学会 (JPI)、JCCP の4社共催で「第26回日本サウジアラビア合同シンポジウム」を開催しました。

初日のオープニングではKFUPM スルタン学長、JCCP 平岡常務理事、JPI を代表して富重東北大学教授が挨拶を行い、100名を超える研究者や学生、地元邦人企業からの出席を得て盛大なシンポジウムとなりました。

「石油精製および石油化学技術」(Technology in Petroleum Refining & Petrochemicals) が今回のテーマで、第25回シンポジウムから Saudi Aramco 社が共催社に加わったこともあり、講演数は23件(内、日本から6件)となり、テーマも触媒関連から腐食まで幅広い分野に亘り、活発な質疑応答等が交わされました。

